



沖縄地区税関 管内貿易概況(速報)

令和6年2月分

(増減・伸率は対前年同月比)

●今月のポイント

●輸出

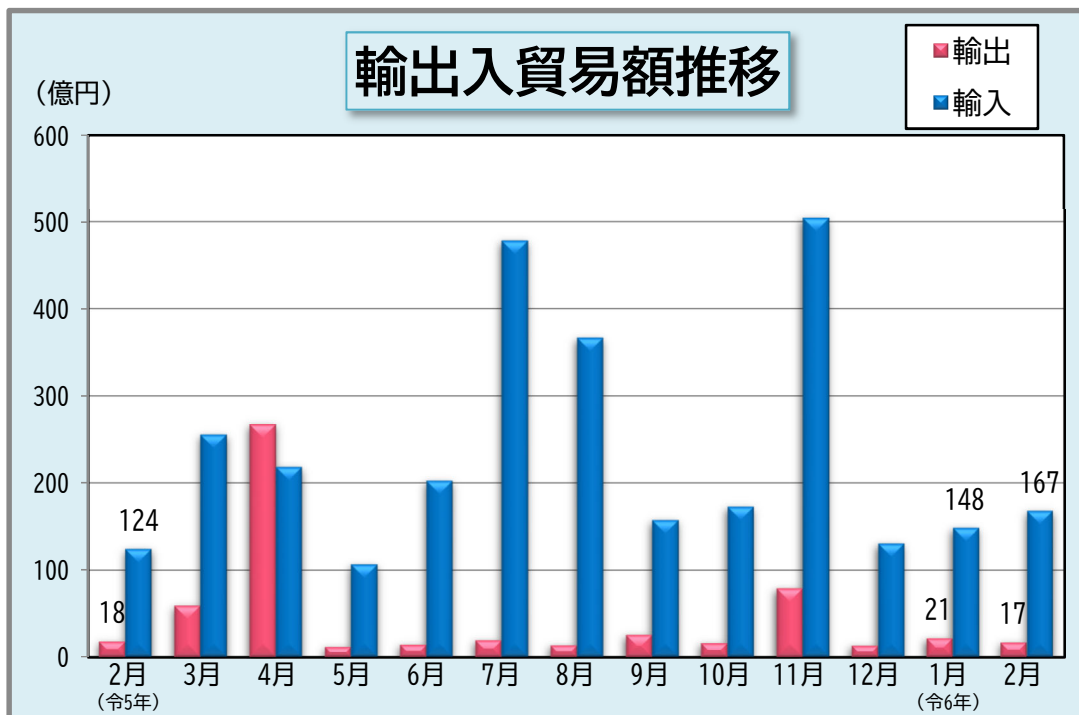
- ・輸出総額は16億91百万円、対前年同月比6.1%減(2カ月ぶりの減少)
- ・主な減少品目は「再輸出品」(▲75.6%)、「金属鉱及びくず」(▲45.0%)、「鉄鋼」(全減)
(主な増加品目は「一般機械」(88.6%)、「電気機器」(47.2倍)、「その他の雑製品」(10.8倍))
- ・国(地域)別構成比は台湾(17.7%)、シンガポール(17.1%)、韓国(16.2%)、アメリカ(8.6%)、アラブ首長国連邦(6.6%)

●輸入

- ・輸入総額は167億25百万円、対前年同月比35.3%増(3カ月ぶりの増加)
- ・主な増加品目は「天然ガス及び製造ガス」(殆全増)、「石油製品」(22.1倍)、「一般機械」(4.0倍)
(主な減少品目は「石炭」(▲88.3%)、「穀物及び同調製品」(▲52.4%)、「その他の動植物性原材料」(▲30.8%))
- ・国(地域)別構成比はオーストラリア(31.2%)、中国(26.3%)、アメリカ(12.4%)、インドネシア(6.8%)、フランス(2.8%)

●差引

- ・差引額は150億34百万円の入超(前年同月は105億62百万円の入超)



1. 輸出動向

(1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）	構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1 一般機械 （4億23百万円、88.6%）	25.0%	シンガポール（1億82百万円、54.9倍） 台湾（80百万円、2.7倍）
2 金属鉱及びくず （2億71百万円、▲45.0%）	16.0%	韓国（2億16百万円、▲3.0%） マレーシア（26百万円、1.4%）
3 パルプ及び古紙 （1億69百万円、29.3%）	10.0%	台湾（1億12百万円、37.3%） ベトナム（21百万円、2.1倍）
4 飲料 （1億36百万円、36.9%）	8.1%	台湾（43百万円、▲11.7%） アメリカ（26百万円、4.2倍）
5 再輸出品 （1億34百万円、▲75.6%）	8.0%	アメリカ（79百万円、4.5倍） 香港（23百万円、▲95.3%）
<p>増加品目（増加額・伸率） 主な増加国（地域）</p> <p>1 一般機械（+1億99百万円、88.6%） シンガポール、台湾</p> <hr/> <p>2 電気機器（+1億11百万円、47.2倍） シンガポール、台湾</p> <hr/> <p>3 その他の雑製品（+93百万円、10.8倍） メキシコ</p> <hr/> <p>減少品目（減少額・伸率） 主な減少国（地域）</p> <p>1 再輸出品（▲4億17百万円、▲75.6%） 香港、オーストラリア</p> <hr/> <p>2 金属鉱及びくず（▲2億22百万円、▲45.0%） 台湾</p> <hr/> <p>3 鉄鋼（▲38百万円、全減） ミャンマー</p> <hr/>		

(2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1 台湾 （2億99百万円、▲35.6%）	17.7%	パルプ及び古紙（1億12百万円、37.3%） 一般機械（80百万円、2.7倍）
2 シンガポール （2億90百万円、7.5倍）	17.1%	一般機械（1億82百万円、54.9倍） 電気機器（65百万円、全増）
3 韓国 （2億75百万円、1.1%）	16.2%	金属鉱及びくず（2億16百万円、▲3.0%） 加工油脂及びろう（25百万円、2.7倍）
4 アメリカ （1億46百万円、82.3%）	8.6%	再輸出品（79百万円、4.5倍） 飲料（26百万円、4.2倍）
5 アラブ首長国連邦 （1億12百万円、2.8倍）	6.6%	一般機械（57百万円、2.4倍） 輸送用機器（52百万円、3.4倍）

2. 輸入動向

(1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）		構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1	天然ガス及び製造ガス （50億54百万円、殆全増）	30.2%	オーストラリア（50億51百万円、全増）
2	石油製品 （28億50百万円、22.1倍）	17.0%	中国（28億30百万円、全増） 韓国（17百万円、▲86.8%）
3	一般機械 （11億81百万円、4.0倍）	7.1%	アメリカ（7億50百万円、16.8倍） 中国（1億93百万円、▲10.3%）
4	肉類及び同調製品 （9億12百万円、9.1%）	5.5%	アメリカ（2億11百万円、89.4%） ブラジル（1億92百万円、87.6%）
5	石炭 （7億70百万円、▲88.3%）	4.6%	インドネシア（7億70百万円、▲70.8%）
<p>増加品目（増加額・伸率） 主な増加国（地域）</p> <p>1 天然ガス及び製造ガス（+50億51百万円、殆全増） オーストラリア</p> <hr/> <p>2 石油製品（+27億21百万円、22.1倍） 中国</p> <hr/> <p>3 一般機械（+8億87百万円、4.0倍） アメリカ、カナダ</p> <hr/> <p>減少品目（減少額・伸率） 主な減少国（地域）</p> <p>1 石炭（▲58億1百万円、▲88.3%） オーストラリア、インドネシア</p> <hr/> <p>2 穀物及び同調製品（▲3億37百万円、▲52.4%） タイ、カナダ</p> <hr/> <p>3 その他の動植物性原材料（▲1億30百万円、▲30.8%） インドネシア</p>			

(2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1 オーストラリア （52億24百万円、29.1%）	31.2%	天然ガス及び製造ガス（50億51百万円、全増） 穀物及び同調製品（55百万円、2.5倍）
2 中国 （43億90百万円、3.8倍）	26.3%	石油製品（28億30百万円、全増） 一般機械（1億93百万円、▲10.3%）
3 アメリカ （20億68百万円、3.5倍）	12.4%	一般機械（7億50百万円、16.8倍） 電気機器（4億26百万円、3.9倍）
4 インドネシア （11億45百万円、▲63.5%）	6.8%	石炭（7億70百万円、▲70.8%） その他の動植物性原材料（2億67百万円、▲34.3%）
5 フランス （4億67百万円、2.5倍）	2.8%	その他の雑製品（2億9百万円、9.2倍） 精油・香料及び化粧品類（1億98百万円、60.0%）

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス <https://www.customs.go.jp/>》
 - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
 - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査部 調査統計課
沖縄県那覇市港町2-11-1 那覇港湾合同庁舎3階
TEL. 098-862-9650

